



**火花**  
又吉直樹 著  
文藝春秋

奇想の天才・神谷と彼を師と慕う徳永。笑いの真髄について議論しながらもそれぞれの道を歩む二人のお笑い芸人の運命は…。 (南・石・国)

芥川賞受賞作



**スクラップ・アンド・ビルド**  
羽田圭介 著  
文藝春秋

「早う死にたか」— 毎日のようにばやく祖父の願いをかなえてあげようと、共に暮らす孫の健斗はある計画を思いつく。 (石・国)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

# 読書人

今月のテーマ  
芥川賞・直木賞

7月16日に第153回芥川賞・直木賞の受賞作が発表されました。最終選考に残った作品と合わせてご紹介します。発表後に単行本化された作品もあり、現在発注中のももあります。詳しくは図書館にてお尋ねください。



直木賞受賞作



**流**  
東山彰良 著  
講談社

1975年、偉大なる総統の死の直後、祖父は何者かに殺された。大陸から台湾、日本へ。歴史に刻まれた一家の流浪と決断の軌跡。 (石・国)

〈直木賞候補作品〉



東京帝大  
叡古教授

門井慶喜 著  
小学館

時代は明治。法律・政治などの社会科学の他、語学・文学・史学など人文科学にも通じる“知の巨人”である宇野辺叡古教授が謎を解く！ (国)



若冲

澤田瞳子 著  
文藝春秋

今年、生誕300年を迎え注目される画家・伊藤若冲。その緻密すぎる構図や大胆な題材、新たな手法で周囲を圧倒した天才であった。 (国)



永い言い訳

西川美和 著  
文藝春秋

長年連れ添った妻を突然の事故で失った人気作家。突然家族を失った者たちはどのように人生を取り戻すのか。 (国)



アンタツ  
チャブル

馳星周 著  
毎日新聞出版社

警視庁公安部の“アンタツチャブル”と捜査一課の“落ちこぼれ”コンビが爆破テロの脅威に挑む、痛快コメディ・ノワール！ (国)



ナイルパーチの  
女子会

柚木麻子 著  
文藝春秋

ブログがきっかけで偶然出会った大手商社勤務の栄利子と専業主婦の翔子。急速に親しくなった二人だが、あることがきっかけで…。 (石・国)

〈芥川賞候補作品〉

- ① MとΣ／内村薫風 著（新潮3月号） ② 夏の裁断／島本理生 著（文學界6月号）  
③ 朝顔の日／高橋弘希 著（新潮6月号） ④ ジミ・ヘンドリクス・エクスペリエンス／滝口悠生 著（新潮5月号）  
※雑誌「文學界」は3館で、「新潮」は南河内図書館で購読しています。 ②③は書籍化済みで現在発注中です。

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(南) = 南河内 (石) = 石橋 (国) = 国分寺】  
所蔵館以外でも予約をしていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。  
南河内図書館 ☎(48)2395 / 石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399

